

令和5年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

(1) 東京都立墨東特別支援学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）

(2) 事務局の構成

主幹教諭（教務主任）＝事務局長、経営企画室長、主幹教諭（肢体不自由教育部門小学部）、主幹教諭（肢体不自由教育部門中学部）、主幹教諭（肢体不自由教育部門高等部） 計5名

(3) 内部委員の構成

校長、副校長3名、経営企画室長、主幹教諭（教務担当）、主幹教諭（生活指導担当） 計7名

(4) 協議委員の構成（氏名の掲載も可）

学識経験者（2名）、就労継続支援施設長、特定非営利活動法人園長、国立がん研究センター中央病院地域医療連携部相談支援室癌専門相談員、聖路加国際病院医療社会事業科ソーシャルワーカー、一般社団法人所長、江東区猿江二丁目町会長、江東区教育委員会指導主事、墨田区教育委員会指導主事、都立墨東特別支援学校PTA会長 計12名

2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他

第1回 令和5年 7月11日（火）内部委員6名、外部委員12名

- ・ 協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出
- ・ 学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題
- ・ 校内授業見学及び意見交換

第2回 令和5年11月28日（火）内部委員7名、外部委員11名

- ・ 学校評価アンケート中間報告
- ・ 協議委員からの教育活動に対する意見

第3回 令和6年 1月29日（月）内部委員7名、外部委員11名

- ・ これまでの教育活動に関する報告
- ・ 学校評価の報告及び学校運営に関する提言、協議
- ・ 次年度に向けた提言の確認

(2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他

第1回 令和5年11月28日（火）内部委員4名、外部委員3名

- ・ 学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察
- ・ 今年度の学校評価の実施に向けた検討
- ・ アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理
- ・ 報告書（案）及び提言（案）の提案及び確認

第2回 令和6年1月29日（月）内部委員4名、外部委員3名

- ・ 提言内容の確認及び評価委員長による全校連絡会での提言報告

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

(1) 学校評価の観点

「学校への理解」「学校運営の意気込み」「指導の実践」の観点で実施する。

(2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

- ・ 令和5年9月27日（水）から10月20日（金）まで
- ・ 児童・生徒、保護者、学校スタッフ全員、放課後等デイサービス、病院スタッフ
- ・ オンラインによるアンケート（Microsoft Forms・QRコード併用）

(3) 主な評価項目

令和5年度学校経営計画の最重点目標に基づく設問17項目、「学校の魅力の創出」「指導の充実」「安全な学校生活」「児童・生徒の健康」「業務改善」の5分野での評価を実施した。また、各項目に関する自由意見を設定した。(平成30年度以降は「ライフ・ワーク・バランスの推進」に関する評価項目を設定)

(4) 評価結果の概要 (校長や学校全般への意見・提言内容)

今回のアンケートは、保護者回答率は、85%、昨年度より約10%upしている。どの項目も「そう思う」「ややそう思う」が8割を超え、保護者の満足度は高いと言える。

(5) 評価結果の分析・考察 (校長や学校全般への意見・提言)

○墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

校舎と施設設備を安全に使用するためのマニュアルや環境整備、防災通信「防災の橋」の作成など、安心安全の土台となる取組みを、様々な媒体を活用して発信していることが評価されたと考える。事故が発生した場合の再発防止については、原因究明と改善策の策定及び再発防止研修の実施に迅速に取り組んだ。(今後も当該保護者との情報共有を継続していくとともに、再発防止を徹底していく。)

○医療的ケアの安全な実施環境について

付き添い期間の短縮化と専用通学車両の運行については様々な課題の指摘があった。看護師確保については東京都教育委員会が人員確保の取組みを継続拡大させていく方向である。付き添い期間の短縮化については待機が終了するまでの計画の明確化、必要な情報提供や合意形成の方法改善を図る。

○学習指導・専門性向上について

外部講師を招聘して、全教職員を対象に授業力向上研修を3回開催し、文字・数の概念獲得の基盤となる「形の弁別学習(○と△を区別して選択する学習)」の方法をワークショップ形式で学んだ。教材の提示の位置・タイミング・言葉掛け・褒め方、学習者の視線把握と支援方法・教材の撤去のタイミング学習の始めと終わりの徹底などを模擬個別指導という方法で子供役と指導者役とを入れ替わりながら心理体験を通して実感した。本校保護者からも聴講希望があり調整して14名程の方が参加した。大変好評であったので、改めて保護者学習会を別途開催した。

読書活動、墨東アートプロジェクトに対する評価は高く、学校全体として発信機会の多い取組みへの評価が高く、担任による日常的な取組みに関する情報発信は課題として残った。

コロナ以前の教育活動のノウハウが継承されていない状況下で、教育活動の制限が段階的に解除しつつ、安心安全の確保を最優先に歩みを進める。

○ライフ・ワーク・バランスに関する取組

業務の効率化が継続課題である。職員室等の執務環境整備は他校の模範となる評価を得た。教員志望者が「働きたい」と思える職場環境の創出に、邁進していく。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題 (学校の自己評価へ反映)

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

○新しい校長先生になり、障害児に特化した教育について熱意をもって推進して下さるので、感銘を受けております。先日の防災のお話も素晴らしかったです。防災はいつも他人事のように思っていたが、初めて自分事として捉えることができました。

○他校とは違い墨東の良さは、一律でルール化しすぎることなく、子供の個々の特性を理解して、子供の事を第一に考えてくださる柔軟さや職員さんの温かさにもあると日々感じておりました。このような良い面は、今後も変わることなく願っております。

○保護者と情報共有し、個別指導計画も細やかに丁寧に考えていただき、その計画に基づいて、個別学習だけでなく日々の生活の中でも学習を積み重ねていただいています。先生方の専門性のある関わりのおかげですごく成長できています。いつもありがとうございます。

○子供の視線をきちんと確保して頂くようお願いし続けていましたが、先日行われた教員研修会(保護者も参加可能であった研修会)で視線やアイキャッチについてのレクチャーがあったようで、その影

響もあってか、後期に入ってから随分と先生方の意識が変わったように感じております。

○親の付き添いの解消等、様々な取り組みをしていただきまして、心より感謝申し上げます。より良い学校生活の実現を思い、意見を述べさせていただきました。今後とも、ご指導のほど、よろしくお願い致します。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

○先生方の時間外にすべきとされている業務がやはり多いように感じる。先生でなくてもいい仕事は外注するなどの対策を取ってほしい。

○高校生が休み時間に自動販売機で飲み物買うこと許可頂きたいです。都立高校では学校の自販機で休み時間に飲み物買うことは普通です。少しでも普通に出来ることをやらせて頂きたいです。

○第二次成長期の我が子の身体の変化が著しいので、生理が始まる前に、学校で教えていただく時間はないか養護教諭に相談したら、無いし予定も無いという返答でした。せめて家庭で説明する時に良い教材や資料もないかと質問したら、分からないと言われました。こういう時に相談できる所や人を教えていただきたいです。

○スクールバスについて。低学年はカーシートに移乗というルールは見直しを希望します。学年で一律に区切らず児童にあった対応をとっていただけると嬉しいです。やむを得ずカーシートに移乗するにしても、息子は座位が取れないので背もたれの角度を工夫する余地が欲しいです。また、小1で初めてのバス通学で70分間乗車も厳しいと感じています。ルートやチーム分けを工夫して何とかならないものでしょうか。学期ごとの見直しを検討いただければと思います。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項（学校経営計画へ反映）

- ・ 教職員における人権感覚の向上
- ・ 開かれた学校に向けて
- ・ 安全な医療的ケアの実施
- ・ 教職員の働き方改革を推進するための業務の整理

6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 12人

(2) 学校が良くなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
12	0	0	0	0	0	0

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 職員会議1回

* 評価委員長、評価委員1名、PTA会長の3名参加。評価委員長より全校教職員への提言が行われた。また、評価委員とPTA会長から今年度の教育活動等についての評価も行われた。

【成果】

直接、委員から学校の今年度の成果と課題及び改善策についての提言いただき、校内の共通理解を図り、教職員の学校経営計画実現に向けた取組についての一層の意識改善につながった。

8 その他

今後も協議委員の方の意見や助言を参考に、学校運営・経営に反映させていく。